

広報

うみ
湖海と火山と緑の大地が結び合い
元氣をつくる交流のまち

とちぎ湖

幻想的な光のトンネル

冬の温泉街を彩るイルミネーショントンネルが、「にぎわい広場」に11月15日から点灯しました。全長70㍎、幅4.5㍎のトンネルに、約40万個の7色の発光ダイオードが取り付けられています。

主な内容

- 平成25年を振り返る.....2 p
- 年末年始のお知らせ.....4 p
- 冬休み遊んで学ぼう.....5 p
- 上半期の財政状況の公表.....6 p

12月

2013年
VOL. 93

1

5日 洞爺湖消防団出初式。
6日 日本水難救助会虻田救難所出初式。
13日 成人式、出席者63人。

2

5日 2013洞爺湖温泉冬まつり始まる（～11日）。
8日 塩野谷幸一さんが北海道産業貢献賞（農業関係功労者）を受賞。
17日 とうや冬まつり開催。

3

27日 日鉄鉱業が入江社有地に太陽光発電所着工。

4

9日 胆振地方石油販売業協同組合と災害協定を締結。
17日 国道230号道路整備促進期成会を、洞爺湖町、豊浦町、喜茂別町、留寿都村の4町村で設立。
28日 洞爺湖ロングラン花火大会始まる（～10月31日）。

5

19日 第39回洞爺湖マラソン開催。7千339人のエントリーがあり、昨年の過去最高の数字を更新しました。



洞爺夏まつりで伝統のちようさを持ち上げる



洞爺湖有珠山ジオパークが再認定される



町民感謝祭一ホタテかっちゃき選手権



初の津波を想定した住民避難訓練

8

5日 「箱根町親善訪問使節団」の中学生6人と引率者2名来町。

27日 大津波想定図上訓練実施。
28日 家庭・地域との連携で「生きる力」を育む洞爺湖町教育改善推進委員会発足。
31日 北海道初のアイアンマン・ジャパン北海道が洞爺湖町を主会場に開催。

9

9日 「洞爺湖有珠山ジオパーク」が「世界ジオパークネットワーク」から再認定。
14日 北海道ツーデーマーチ開催。全国からのべ約1千300人が参加（～15日）。
6日 共和町と「原子力災害時における住民避難支援に関する確認書」を交わす。

10

6日 2013月浦ワインまつり開催。
8日 虻田中学校で、蛍光灯のコンデンサー（蓄電器）

27日 洞爺夏まつり開催。

2013洞爺湖温泉夏祭り始まる（～8月17日）。

15日	箱根町町議会議員の有志10人が、親善交流と観光振興の研修で来町（～17日）。
	旧洞爺村で親しまれてきた「とうや音頭」保存会設立。
22日	TOYAKOマンガ・アニメフェスタ2013、2日間で4万9千人が参加（～23日）。
30日	第37回洞爺産業まつり開催。
10日	箱根町自治会連絡協議会親善訪問団16人が来町。
14日	第31回北海道小学生陸上競技大会で、橋本吏功くん（虹小6年）がソフトボール投げで3年連続全道優勝（～15日）。
20日	サマーフェスタ2013 in洞爺湖開催。
24日	洞爺湖有珠山ジオパーク再認定審査実施（～27日）。
26日	「ふるさと・ふれあい・フレンドリーツアー」で三豊市の児童15人来町（～29日）。

洞爺湖町 平成25年を振り返る

今年もいろいろなことがありました。まずは9月の洞爺湖有珠山ジオパークの再認定が、大きな出来事の一つといえます。今後一層観光資源としての役割が増大していくことになるでしょう。

また洞爺湖マラソンの参加者の更新や初のアイアンマンジャパン北海道の開催そしてコンサドーレ札幌との協定などスポーツ通じた観光の広がりを感じた1年でした。

また5万に近づく勢いのTOYAKOマンガ・アニメフェスタや大秋穫祭など既存のイベントも順調に推移しました。

一方東日本大震災を経て、ハザードマップを作るなど津波防災への整備を行ってきましたが、今年は初めて住民の避難訓練を実施。そのほか災害関連で多くの団体と協定を結ぶなど防災への取組みを進めてきた1年でもありました。洞爺湖町のこんな1年を振り返ります。

（11月30日現在）



4万9千人が参加したTOYAKOマンガアニメフェスタ

19日	が破裂し、ポリ塩化ビフェニール（PCB）の液体が飛散する事故発生。
20日	初の津波ハザードマップに基づいた住民避難訓練実施。
3日	第2回洞爺湖大秋穫祭開催。西胆振の特産品味わう。
7日	洞爺湖町表彰式。
12日	洞爺湖温泉利用協同組合が有珠山金比羅火口近くで地熱資源調査開始。
14日	コンサドーレ札幌の運営会社とスポーツを通じた観光産業の活性化と相互交流の協定を締結。
15日	台風で大きな被害を受けた大島町に見舞金300万円贈呈。
16日	洞爺湖温泉にぎわい広場にイルミネーショントンネル点灯。
	第2回町民感謝祭。ホタテ販売に長蛇の列。

年末年始の 休日のお知らせ



12月30日～1月5日 蛇田ふれ合いセンター・洞爺総合センター・あぶた母と子の館

蛇田火葬場

1月1日～2日

あぶた読書の家
みずうみ読書の家

12月31日～1月5日

洞爺水の駅
道の駅あぶた

12月30日～1月5日。6日から通常営業。

道の駅とうや湖

12月30日～1月3日。4日から通常営業。

ビジターセンター・火山科学館

12月31日～1月1日。ただし、1月2日～5日までの開館については、10時～15時までです。6日から通常開館。

サミット記念館

12月31日～1月4日。5日から通常開館。

洞爺いこいの家

12月31日～1月1日。2日から通常営業。

役場と関係施設の年末年始の休日は、次のとおりです。ご協力をお願いします。

役場の業務

役場の休日は、12月31日～1月5日までです。死亡届などの戸籍用務は、当直員が受付ます。

ゴミ収集

収集業務の休日は、12月31日～1月3日です。4日から区域ごとに通常通り収集を開始します。

なお、本町、洞爺湖温泉、花和、月浦の各地区は12月30日（可燃ごみと生ごみ）、洞爺地区は、12月30日（可燃ごみと生ごみ）と1月6日（可燃ごみと生ごみ）に収集を行います。朝8時までに出してください。◆12月の燃やせないごみ（粗大

ごみ含む）の最終収集は、本町地区25日、洞爺湖温泉、花和、月浦の各地区は16日。洞爺地区は19日に粗大ごみ（不燃ごみ）の収集となります。

◆1月の第1水曜日（1旦）の資源ごみ回収地区は中止します。注意願います。

◆洞爺地区での燃やせないごみは、1月8日の水曜日に臨時収集します。

◆洞爺湖温泉、花和、月浦の各地区の1月の燃やせないごみの収集は、15日の1回となりますので、注意願います。

●メルトタワー21（室蘭市 西胆振地域廃棄物広域処理施設）の受入れ体制

12月31日 8時30分～16時30分まで。1月1日～3日 10時～14時30分まで。 ☎0143・59・0705

各社会教育施設

洞爺湖管工事業協会当番表

年末年始の水道・下水道の凍結及び故障などについては、次の当番業者まで連絡願います。



日 付	当 番 業 者	連 絡 先
12月31日（火）	（株） ゴ ウ ダ	☎76 - 5254
	ヒ ロ セ 配 管 設 備	☎76 - 3617
1月1日（水）	（有） 大 和 設 備	☎76 - 3197
	ホ ッ コ ー 建 設 運 輸（株）	☎76 - 3418
1月2日（木）	（有） 齊 藤 設 備 工 業	☎75 - 2707
	菖 蒲 設 備	☎76 - 4566
1月3日（金）	ヒ ロ セ 配 管 設 備	☎76 - 3617
	（有） 大 和 設 備	☎76 - 3197
1月4日（土）	ホ ッ コ ー 建 設 運 輸（株）	☎76 - 3418
	（有） 齊 藤 設 備 工 業	☎75 - 2707
1月5日（日）	菖 蒲 設 備	☎76 - 4566
	（株） ゴ ウ ダ	☎76 - 5254

年末年始のし尿収集（汲取り）のお願い

◆し尿収集の申込みはお早目に

申込みから通常 10 日以内にし尿収集に伺いますが、毎年、年末年始は混雑しますので、余裕をもって申し込んでください。12 月 20 日までの申込みは、年内中に行う予定で、年明けは 1 月 6 日から収集です。

◆冬期間のし尿収集

冬期間、積雪や寒冷のため収集作業に支障をきたすことがあります。円滑に収集できるよう、除雪や凍結防止にご協力ください。

◆し尿処理料金について

し尿収集が終わりましたら、その場で委託収集業者に現金で納めるか、不在の場合などは、後日郵送される納付書により、金融機関で納めてください。し尿処理料を納め忘れた場合、し尿収集することができない場合がありますのでご注意ください。

◆留守の場合

し尿収集する予定日ごろに留守にされますと、十分な収集ができない場合があります。ご協力をおねがいます。

住民課 ☎74 - 3002 洞爺湖温泉支所 ☎75 - 2281 洞爺総合支所 ☎82 - 5111



冬休み 遊んで学ぼう



12/21(土)～
H26.1/13(月)

洞爺湖ビジターセンター

詳細・申込み ☎75・2555

- ①牛乳パックで紙すき体験
- ②ビジターセンター館内スタンプラリー

■時 間 9:00～11:00 午前の部 / 13:00～16:00 午後の部＜時間内随時受付＞
■対 象 小学生以上（小学校低学年以下は保護者同伴）
■参加費 ①500円②200円

12/21(土)～
H26.1/13(月)

財田自然体験ハウス

詳細・申込み☎82・5999

- ①落ち葉を使ったランプシェードづくり
- ②森の恵みを集めてつくろう！
- ③洞爺湖の自然を満喫ガイドウォーク

■時 間 9:00～11:00 午前の部 / 13:00～16:00 午後の部（時間内随時受付）※③は10:30
■対 象 小学生以上（小学校低学年以下は保護者同伴）
■参加費 ①500円②100円③無料

《冬休み特別企画》

※冬休み特別企画は、事前予約（前日15時まで）が必要です。

12/21(土)
～22(日)

クリスマス飾りをつくろう！

■時 間 13:00～15:30
■対 象 小学生以上（小学校低学年以下は保護者同伴）
■参加費 500円

12/28～
(土)

年越しそばづくり

■時 間 10:00～12:00
■対 象 家族（定員15名）
■参加費 800円

H26.1/11
(土)

年明けうどんづくり

■時 間 10:00～12:30
■対 象 家族（定員15名）
■参加費 800円

《冬休み実験教室》 ※冬休み実験教室は、事前予約（前日15時まで）が必要です。

12/29(日)

キッチン火山実験

■時 間 13:00～15:00
■対 象 小学生以上（小学校低学年以下は保護者同伴）
■参加費 300円

H26.1/12
(日)

春一番に咲く花のヒミツ

■時 間 13:00～15:00
■対 象 小学生以上（小学校低学年以下は保護者同伴）
■参加費 300円

西胆振リサイクルプラザ 冬休み講座

☎0143・59・0319 ◆定員（先着順）、費用については直接電話で確認ください。

《ペットボトルキャップで作る》

★万年カレンダー

12月26日(木) 10:30～12:30

★キューブ型万年カレンダー

12月27(金) 10:30～12:30

《あきびんで作る》

★スノードーム

12月28日(土)・平成26年1月9日(木)

10:30～12:30 / 13:30～15:30

《フチフラストで作る》

★ガラスのマグカップ

①12月30日(月) 10:30～12:30

②平成26年1月11日(土)

10:30～12:30 / 13:30～15:30

《ペットボトルで作る》

★空気砲の的めきゲーム

①12月29日(日) 10:30～12:30

②平成26年1月10日(金)
10:30～12:30 / 13:30～15:30

★ごみザウルス

①12月29日(日) 13:30～15:30

②平成26年1月10日(金)
10:30～12:30 / 13:30～15:30

《発泡トレイで作る》

★よく飛ぶ！びゅんびゅんブーメラン

平成26年1月12日(日) 10:30～12:30

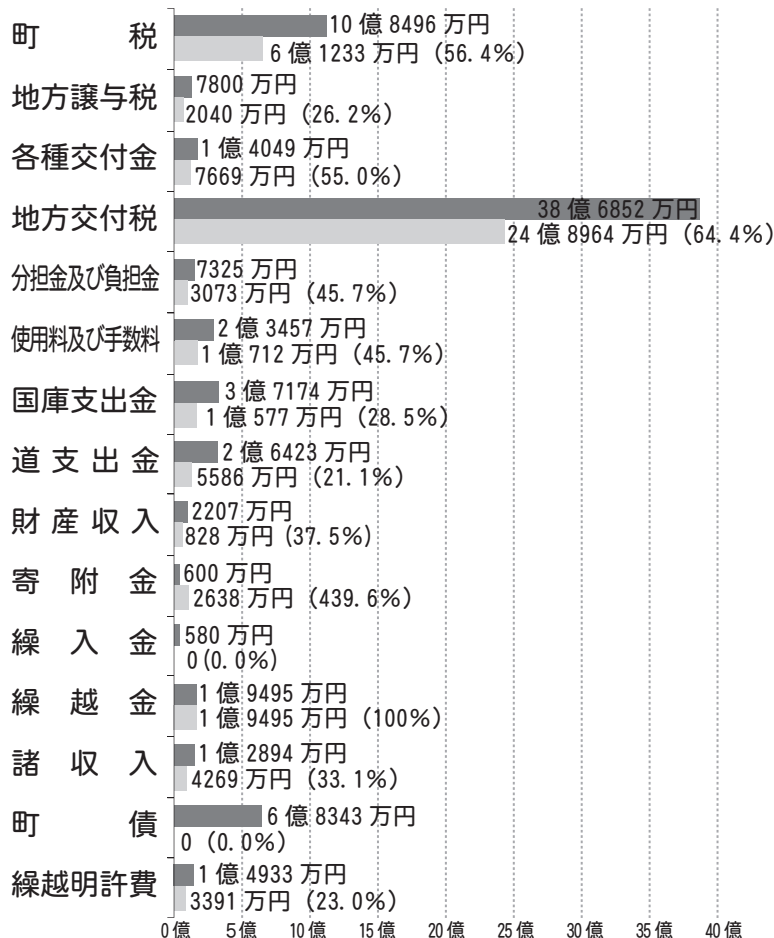
★「ステルス戦闘機」

平成26年1月12日(日) 13:30～15:30

歳入

予算現額 73 億 628 万円
収入済額 38 億 475 万円
収入率 62.1%

■ 予算現額 ■ 収入済額 () 内は収入率



●基金の現在高

(単位：万円)

財 政 調 整 基 金	109,962
減 債 基 金	10,270
洞爺総合支所庁舎新築基金	489
合 併 地 域 振 興 基 金	94,199
洞爺地域ふれあい振興基金	1,009
み ん な の 基 金	1,397
畑 地 か ん が い 事 業 基 金	3,208
観 光 開 発 基 金	2,310
公営住宅建設及び維持管理基金	2,150
育 英 資 金 貸 付 基 金	1,842
町 営 住 宅 敷 金 の 基 金	4,789
国民健康保険給付費支払準備基金	10
介護保険給付費支払準備基金	13,700
公 共 施 設 等 整 備 基 金	40,000
備 荒 資 金 組 合 積 立 金	28,148
合 計	313,483

●一時借入金の状況

(単位：千円)

	一 般 計	国保特 別会計	下水特 別会計	合 計
一時借入金現在高及び基金運用額	0	0	0	0

予算現在額73億627万7千円に対し、歳入52・1%、歳出40・7%の執行率で歳入が歳出を11・4%上回っています。

一般会計

みなさんが納めた税金などが、どのような形でどのような目的に使用されているか、町財政の運営状況を理解していただくため、例年財政状況を公表しています。

今回は、平成25年度上半期(4月1日～9月30日)の予算執行状況をお知らせします。

公共下水道事業特別会計

予算現在額8億3551万3千円に対し、歳入21・5%、歳出43・2%の執行率となっています。公債費(借金の支払い)が歳入を大きく上回っており、この歳入不足を会計間の運用で賄っています。

国民健康保険特別会計

予算現在額15億8068万1千円に対し、歳入35・7%、歳出42・7%の執行率となっています。例年同様、保険給付費が歳入を上回っており、この歳入不足を会計間の運用で賄っています。

平成 25 年度 上半期 財政状況 の公表

■ 問合せ
税務財政課
財政グループ
☎ 74 - 3003

●特別会計

(単位：万円)

区 分	予算 現額	歳 入		歳 出	
		収入 額	収入 率	支出 額	執行 率
国民健康保険 特別会計	158,068	56,389	35.7	67,435	42.7
公共下水道事業 特別会計	83,551	18,000	21.5	36,062	43.2
介護保険 特別会計	97,901	38,304	39.1	39,342	40.2
簡易水道事業 特別会計	8,349	4,875	58.4	3,860	46.2
後期高齢者医療 特別会計	14,679	4,241	28.9	4,372	29.8

●地方債の状況

(単位：万円)

区 分	当初残	償還額	現在高
一 般 会 計	1,075,620	55,687	1,019,933
公共下水道事業 特別会計	433,251	23,600	409,650
簡易水道事業 特別会計	58,304	2,157	56,148
水道事業 特別会計	83,917	2,149	81,768
合 計	1,651,092	83,593	1,567,499

●水道事業会計

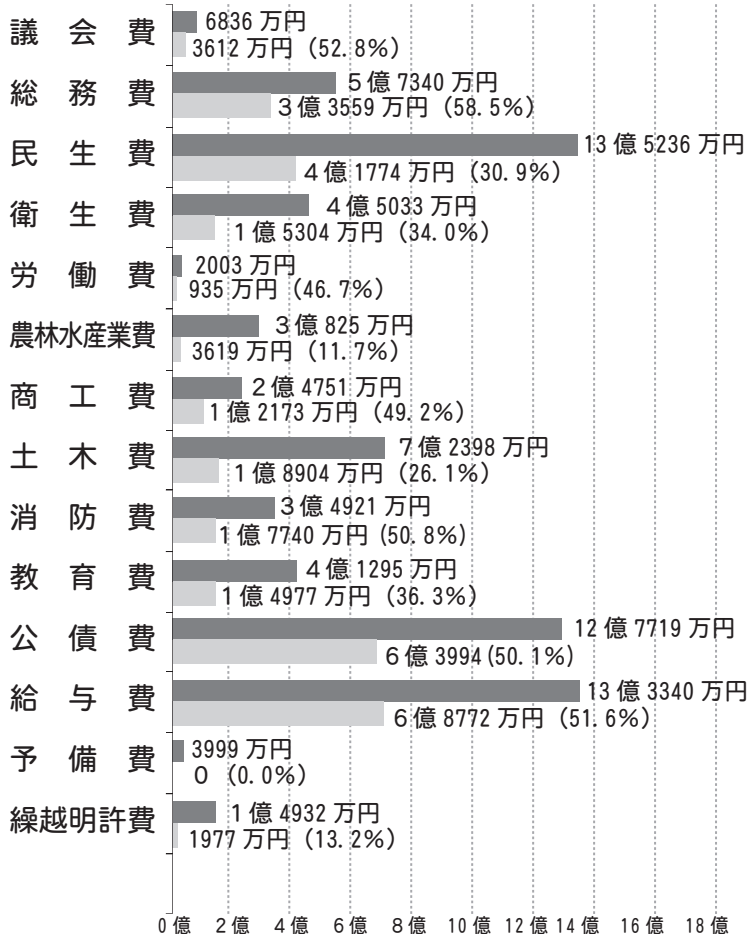
(単位：万円)

区 分		予算現額	執行済額	執 行 率
収益的	収入	20,943	10,483	50.1
	支出	20,943	6,087	29.1
資本的	収入	400	0	0.0
	支出	7,414	2,149	29.0

予算現額 73 億 628 万円
支出済額 29 億 7340 万円
執行率 40.7%

歳出

■ 予算現額 ■ 支出済額 () 内は執行率



介護保険特別会計

予算現在額 9 億 7 9 0 1 万 3 千円に対し、歳入 39・1%、歳出 40・2%の執行率となっています。保険給付費が歳入を上回っており、この歳入不足を会計間の運用で賄っています。この会計は、要介護（要支援）への介護サービスの給付等を行っています。

簡易水道事業特別会計

予算現在額 8 3 4 9 万 2 千円に対し、歳入 58・4%、歳出 46・2%の執行率となっています。歳入が多い理由は、一般会計からの繰入金によるものです。この会計は、洞爺地区の給水事業を行っています。

後期高齢者医療特別会計

予算現在額 1 億 4 6 7 9 万 4 千円に対し、歳入 28・9%、歳出 29・8%の執行率となっています。この会計は、後期高齢者医療広域連合に対する納付金の支払いを主たる内容とするものです。

一時借入金・基金運用

一時借入金は、経理資金が不

足する際に一時的に銀行等から借り入れ、年度内に償還するお金です。

近年は利子の軽減を図るため、銀行等よりも利息の低い基金（町の貯金）から一時的に借り入れています。

会計間運用

全ての会計の歳入歳出に係る現金のことを歳計現金といい、地方公共団体は、この歳計現金の中でやりくりをしながら支払いをします。したがって、年度内では、ある会計に現金が不足した場合、現金のある会計からない会計に運用し支払いをします。このことを会計間運用といいます。

地方債

地方債は、投資的事業（道路の整備、建物の建築等）に充てるために借り入れ、年度を越えて償還するものです。



実質公債費比率 18%未満へ達成目前

公債費負担 適正化計画

を改訂しました

■問合せ

税務財政課財政グループ ☎74-3003

実

質公債費比率を早期に正措置基準である18%未満まで引き下げることを目標として、

平成24年度から平成25年度の2カ年を計画期間として策定した「公債費負担適正化計画」について、平成24年度の決算に基づき見直しを行いました。

当町の公債費は順調に減少し、平成25年度で計画完了となる見込みです。

更に収支バランスの取れた健全な財政構造にするため、引き続き町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

財政状況の現状

近年では、普通交付税の増額や繰上償還を行うことができたことなどから基金取崩による財源不足の補填を抑制することができましたが、引き続き健全化の取組を実施しなければ収支を保つことが困難な状況に変わりはなく、財政構造の見直しを進める必要があります。



既往債の状況

既往債における公債費は平成21年度をピークに減少しています。

今後の地方債発行等に係る基本方針

普通建設事業は継続事業を中心とし、新規事業においては緊急性・必要性を勘案しながら抑制に取り組むとともに、地方債の発行についても、交付税算入措置のある有利な起債の利用を図ります。

実質公債費比率の適正管理のための方策など

財政健全化計画において実施してきた歳入確保、歳出確保の取り組みを今後も継続的に実施することにより、財政状況の健全化を図るとともに、地方債の発行を抑制し、実質公債費比率の適正な管理に努めます。

- ・ 滞納整理強化の推進・受益者負担の適正化・人件費の抑制・維持管理経費等の節減・普通建設事業の抑制、見直しなど

実質公債費比率等の将来推計

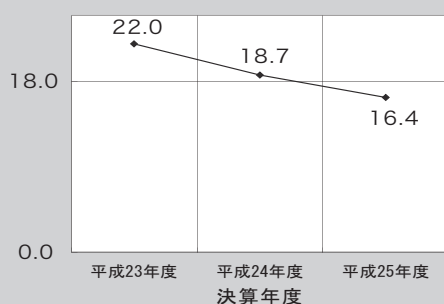
	計画初年度の 前 年 度	平成 24 年度 (計画初年度)	平成 25 年度 (計画2年度)
実質公債費比率 (3カ年平均)	22.0	18.7	16.4
標準財政規模	49.7 億円	49.7 億円	48.8 億円
地方債償還額 (一般会計)	15.3 億円	14.1 億円	12.8 億円
年度末地方債残高 (一般会計)	116.7 億円	107.6 億円	103.9 億円

※実質公債費比率の年度は決算年度で表している。

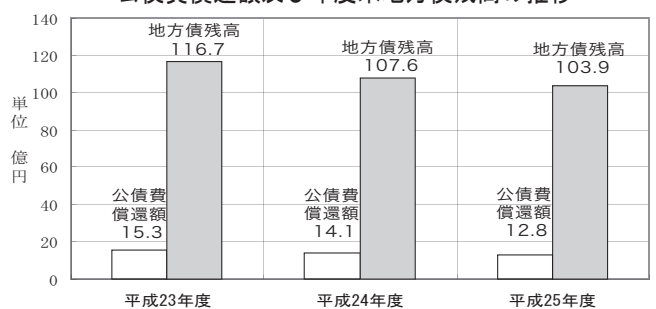
※地方債償還額は元金及び利子償還額の合計で、繰上償還は含まない。

※地方債償還額及び年度末地方債残高には新たな借入分も含めている。

実質公債費比率の推移



公債費償還額及び年度末地方債残高の推移



詳しくは、町ホームページをご覧ください。総務部税務財政課財政グループまで問い合わせください。

税制改正で個人住民税（道町民税） が見直されます

■問合せ
税務財政課税務グループ
☎74-3003

個人住民税の公的年金からの特別徴収制度の見直し

（平成28年10月以後に実施する特別徴収から適用）

（1）特別徴収税額の算定方法の見直し

公的年金から徴収する個人住民税について、税額の平準化を図るため特別徴収税額の算定方法を次のとおり見直します。

現 行	仮徴収額 前年度分の本徴収額 $\times 1 / 3$ (4月・6月・8月)
	本徴収額 (年税額－仮徴収額) $\times 1 / 3$ (10月・12月・2月)
改 正 後	仮徴収額 前年度分の年税額 $\times 1 / 2 \times 1 / 3$ (4月・6月・8月)
	本徴収額 (年税額－仮徴収額) $\times 1 / 3$ (10月・12月・2月)

（2）特別徴収の中止要件の見直し

これまで特別徴収を中止するとしていた、次の場合においても、公的年金からの特別徴収を継続します。

- ア 市町村が年金保険者（日本年金機構等）に対して特別徴収税額を通知した後に税額が変更された場合
- イ 賦課期日後に市町村の区域外に転出した場合

個人住民税の住宅借入金特別控除の延長・拡充

（平成26年から平成29年までに入居した方について適用）

所得税の住宅借入金特別控除の適用者について、所得税から控除しきれなかった額を、次の控除限度額の範囲内で個人住民税から控除します。

居住年	現行 (～平成25年12月)	平成26年1月～3月	平成26年4月～ 平成29年12月
控除限度額	所得税の課税 総所得金額等の5% (最高97,500円)	所得税の課税 総所得金額等の5% (最高97,500円)	所得税の課税 総所得金額等の7% (最高136,500円)



室蘭税務署からのお知らせ

消費税率（消費税及び地方消費税）引上げについて

平成26年4月1日から消費税及び地方消費税の税率が現行の5%から8%に引き上げられることとなりました。

記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます

平成26年1月からは、事業所得、不動産所得又は山林所得を生ずべき業務を行う全ての方について、記帳と帳簿書類の保存が必要となります。

なお、この記帳と帳簿書類の保存制度につきましては、所得税及び復興特別所得税の申告が必要ない方も対象となります。

詳細は、国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) をご覧いただくか、室蘭税務署（☎0143-22-4151）まで問合わせください。電話での問合わせの場合は、自動音声にしたがって「2」を選択後、所得税担当にお問合わせください。

退職（失業）による 免除制度をご利用ください

■問合せ 年金事務所（お
客相談室）
☎0143-50-1004
住民課・戸籍
年金グループ
☎74-3002

厚生年金に加入していた方が退職（失業）されると、洞爺湖町役場本庁、洞爺総合支所、洞爺湖温泉支所で国民年金の加入手続きを行う必要があります。ただし、保険料を納めることが経済的に困難な方には、申請によって保険料の納付を免除される制度があります。

特例免除制度は、退職（失業）した年度及び翌年度に限り、利用することができます。通常、保険料が免除されるためには、申請者本人・配偶者・世帯主の方が所得基準の範囲内である必要がありますが、特例免除では、審査の対象となる申請者本人の所得を除外して審査を行います。

特例免除を申請される場合は、雇用保険受給資格者証や雇用保険被保険者離職票等の公的機関の証明書の写しを添付してください。

なお、学生の方で国民年金保

険料を納付することが困難な場合は、学生納付特例制度をご利用ください。

年金事務相談所開設のご案内

老後の生活を支える柱として欠かせないのが年金です。

当日は、室蘭年金事務所の職員の方が相談員として対応します。

■日時 2月6日（木）10時30分～15時30分

■場所 洞爺湖町役場 302号会議室

※年金手帳をご持参ください。

滞納処分の 水道料金は 停止し、 水道料金は 強制徴収 されます

■問合せ 水道課管理・
下水道グループ推進本部
☎74-3008
☎74-3003

上下水道事業は、町民皆様からの上下水道料金により運営しております。そのため、再三の納付催告に応じない滞納者や、納付誓約を履行されない世帯な



ど、公平性を保つためにやむを得ず給水停止や滞納処分を行うことがあります。

●水道料金

水道料金については、洞爺湖町水道事業給水停止事務取扱要綱に基づく給水停止を行うことがあります。

●下水道使用料

下水道使用料については、地方自治法附則第6条第3項の規定において、地方税の滞納処分手続が準用され、給与差押や預金差押などの滞納処分を行うことがあります。

病気や失業など、やむを得ない事情により納付が困難な方は、上下水道課で納付相談に応じておりますので、速やかにご連絡ください。

接防予防疫の 一部費用を 町が負担 します！

■問合せ 健康福祉課健康福祉センター
☎76-4006

首都圏での患者数は減少していますが、依然として患者の報告が続いており、十分な注意が必要です。

風しんの流行拡大と先天性風



ください。

■実施期間

平成25年7月1日～平成26年3月31日

■対象ワクチン

麻しん風しん混合（MR）ワクチン及び風しん単抗原ワクチン

■助成額

接種費用の3分の2以内（上限4,000円）を助成いたします。

※医療機関へは接種費用全額を支払いただき、申請手続きにより償還となります。

改修工事に伴う さわやか別館の休館

■問合せ 健康福祉センター
さわやか
☎76-4006

12月上旬から平成26年3月28日（金）までの間、改修工事のため、さわやか別館を休館します。

工事の期間中、利用されている皆さんには大変ご不便をおかけいたしますが、今後、施設の充実を図りご利用していただくための工事ですので、ご理解とご協力をお願いします。

釣船のライセンス すまはに必要さ

■問合せ
胆振海区漁業調整
委員会事務局
☎0143-24-9812

さくらます資源の保護を図るため、胆振管内室蘭市、登別市、白老町、苫小牧市、厚真町及びむかわ町の各沖合で、船舶を使用した釣り漁法でさくらますの採捕を行う場合には、ライセンスの取得が必要となりますのでお知らせいたします。

ライセンスの取得などについての問合せは、胆振海区漁業調整委員会事務局へ。



バンクに登 き家録し

■問合せ
産業振興課地域振
興グループ
☎74-3005

洞爺湖町では、空き家などを

有効活用し、定住・移住対策に

いかそうと、町内全域の空き家・

空地情報を集めて、移住・定住

希望者に提供する「空き家バン

ク」制度を実施しています。

賃貸または売買可能な物件を

お持ちの方は、ぜひ空き家バン

クに登録してください。特に一

戸建ての賃貸物件は、問合せが

多く、需要がありますので情報

をお寄せください。

登録いただいた物件は、町の

ホームページで公開します。



冬期間通行止めと 雪捨て場

■問合せ
環境課環境推進グ
ループ
☎74-3006

例年冬期間通行の安全性の確保が困難なため、一部通行止めを行っています。今期も通行止めを実施することになりました

ので、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

期間、路線については、次のとおり。

■通行止め期間 12月1日～平成26年3月31日まで

■通行止箇所

・町道虹田ノットコ線・蝶理セ

ンチュリーヴィラ～町道泉公

園線交点まで

・町道月浦清水線・月浦ペンシ

ョン元零～町道花和6号線交

点まで

■町指定雪捨て場

◆本町地区・入江下水終末処理

場裏

◆洞爺湖温泉地区・三豊トンネ

ル温泉側出口横広場



「無料法律相談会」 開催

■問合せ
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

無料法律相談会が次の日程で開催されます。

「金銭」「相続」「夫婦間」「交通事故」「消費者問題」のトラブルなどの相談に応じます。申込みは、住民課住民・戸籍年金グループへ必ず2日前の17時までに事前予約してください。

■日時 平成26年1月16日
(木) 13時30分～15時

■場所 あぶたふれ合いセンター

■担当 奈良 泰哉 弁護士
(奈良法律事務所)

■日時 平成26年2月6日
(木) 13時30分～15時

■場所 観光情報センター

■担当 高村真人 弁護士(むろらん法律事務所)



「行政に関わるく らしの無料相談会」 開催

■問合せ
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002



北海道行政書士会室蘭支部の主催による「行政に関わるくらしの無料相談会」が次の日程で開催されます。

相続手続き、遺言書の作成や、契約手続き、また官公署に提出する書類の作成などの相談に応じます。

事前の申込みは、北海道行政書士会室蘭支部(☎76-3538・担当後藤)または住民課住民・戸籍年金グループへ。

■日時 12月20日(金) 9時30分～正午

■場所 あぶたふれ合いセンター



箱根駅伝に出場する大学への送付作業

洞爺湖町とJA
とうや湖は、

11月13日、
箱根町を折
返す箱根駅
伝(来年1月
2日、3日)に
来年出場す
る23大学の

陸上部に、地元特産のじゃがいも「とうや」を贈りました。

来年洞爺湖町と箱根町が姉妹都市提携して50年を迎え、箱根駅伝大会も90回の節目に当たることから、この企画が発案されました。

各大学には、真屋町長からの「箱根町を舞台に繰り広げられる歴史ある箱根駅伝での貴校の名誉を擧げつなぎ、完走されますよう遠く北の大地から皆様がたのご健闘をお祈り申し上げます」とのメッセージを添えて、100^{キロ}づつ合計2.3トンのじゃがいもが送付されました。

姉妹都市箱根町との提携を記念 箱根駅伝出場大学に特産品じゃがいも贈呈

初冬恒例みそ作り教室 ウイメンズネットワーク洞爺湖

ウイメンズネットワーク洞爺湖(青木佐智子代表)が、11月14日初冬恒例のみそ作り教室を開催し、約30人が参加して、手作りみその仕込みを楽しみました。

農業改良センターの大沼千佐子さんを講師に、会員らは手慣れた手つきで、大豆45^{キロ}、こうじ45^{キロ}と塩2^{キロ}を練合せ、みそを作り上げました。来年の同時期には約50^{キロ}のみそが出来上がり、会員らに配る予定です。



仲良くみそ作りを楽しむ会員

日本の伝統食で健康増進 星澤幸子さん講演会

平成25年度洞爺湖町PTA連合会研究大会が、11月16日洞爺湖文化センターで開かれ、児童生徒の保護者、教員や町民など約110人が、講演会に参加しました。

講師はテレビなどでおなじみの料理研究家の星澤幸子さん。「世界一の大地の活かし方」とテーマに、伝統的な日本食の素晴らしさから、現在忘れ去られている「食」の大切さ、食材の宝庫である北海道のあり方など幅広い話を繰りひろげました。

最後に丸田学PTA連合会副会長が「先生のお話を参考に、家族みんなで健やかな生活ができるようにしたい」と



伝統食の大切さを訴える星澤幸子さん

お礼を述べ、参加者一人ひとりが健康で長生きするために「食」がいかに大切かを改めて考えました。



入選した秋山さん(左)と佐々木さん

平成25年度「中学生の税についての作文コンク

ール」で、虻田中学校から2人の生徒が入選し、11月26日同校で表彰伝達式が行われました。同コンクールは、租税教育の推進を目的に、全国納税貯蓄組合連合会と国税庁が主催。

伝達式では、西胆振地区納税貯蓄組合連合会長で、洞爺湖町納税貯蓄組合連合会長の宮腰哲雄さんと綱嶋勉教育長から、それぞれ生徒たちに表彰状と記念品が手渡されました。受賞は次のとおり。

▽洞爺湖町長賞 秋山莉花さん(1年)▽西胆振地区納税貯蓄組合連合会会長賞 佐々木俊輔さん(1年)

税の作文コンクール 虻中生入選

東京見聞で洞爺湖町を再発見 温泉中3年生修学旅行の体験を発表

10月30日、洞爺湖温泉中学校の3年生が、町議会の議場で、真屋町長を前に総合学習での研究成果を発表しました。

3年生12人は、今年4月の東京への修学旅行で、洞爺湖町の観光に活かせる題材を視野に入れて、現地での体験をしてきました。それを総合学習の時間にまとめあげ、「洞爺湖の観光に求められるもの」として発表。「見やすい掲示板」「障害者への配慮」など具体的に提案しました。

真屋町長は「東京にはない、いなかのよさを情報発信していきたい。そのためには環境を皆さんといっしょに守っていききたい」と生徒たちの提案に応えました。



洞爺湖観光へ提言する温泉中の生徒たち

■噴火被災地の民間交流第12回火山市民ネットワークが、



被災地の現状を語り合う参加者

11月9日から11日の3日間町内で開かれました。

参加したのは、NPO法人洞爺にぎわいネットワーク（洞爺湖町）、NPO法人島原普賢会（長崎県島原市）、ネットワーク三宅島（東京都三宅村）、都城新燃岳被災者の会（宮崎県都城市）の4団体。

一行は、西山、金毘羅両火口や洞爺湖ビジターセンター・火山科学館などを視察し、当町の復興状況を確認。

その後行われた懇談会では、①火山遺構の施設と地域振興との結びつき②噴火災害の次世代への伝承などを語り合いました。

災害復興から地域振興を語り合う 第12回火山市民ネットワーク

洞爺高校ととうや小学校との交流授業が、11月11日、12日の両日洞爺高校



高校生の指導でエプロンを作りあげる児童たち

で行われ、被服コース3年生10人が先生役となり、同小6年生16人を指導。ミシンを使ってエプロンを作り上げました。

児童らは、ミシンのかけ方などに苦勞しながらも、高校生の励ましや的確な指示を受け、2日間で全員が好みのエプロンを完成させました。

これに先立ち5日、6日の両日にも同小5年生と洞爺高2年生が、ナップ・ザップ作りに挑戦しました。

エプロン作りで交流 洞爺高校ととうや小学校

会場に響く歌声 第20回洞爺湖子ども芸術文化フェスティバル

町内の小、中学校が一堂に会し、楽器演奏や合唱を披露する第20回洞爺湖芸術文化フェスティバル（同実行委員会主催）が、11月15日洞爺湖文化センターで開催されました。

参加したのは、虻田小学校、洞爺湖温泉小学校、とうや小学校、虻田中学校、洞爺湖温泉中学校、洞爺中学校の6校で、洞爺高校は、作品展示で参加しました。

同フェスティバルは、虻田小学校5年生の器楽と合唱でスタート。2部構成で行われプログラムの最後は、中学生による合同合唱で、「大切なもの」「マイバラード」の2曲を力強く歌いあげました。



元気の歌声を響かせた子ども芸術文化フェスティバル

まちのわだい

	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
1月	8日(水) 18:30～/16日(木) 13:30～	8日(水) 19:30～	15日(水) 18:30～	16日(木) 14:30～

積雪の時期を迎えます。洞爺湖町では、除雪体制を整えています。効率的な除雪作業を行うため、住民の皆さんご協力をお願いします。

①自宅の出入り口は各家庭での除雪をお願いします。

②車道へ雪を出さないでください。

③歩道や路上への駐車は、しないでください。

④除雪車などには近寄らないでください。

⑤マンホールに雪を捨てないでください。

⑥除雪後は間口に段差ができませんので注意してください。

⑦道路の適正な使用にご協力ください。（路上などに障害物をおかない）

⑧子供のそり遊びなどによる飛び出しは危険です。

冬期間の除雪にご協力ください。

暮らし

information

お知らせ



環境課 ☎74-3006

排水設備工事責任技術者資格登録更新のお知らせ

排水設備工事責任技術者資格の有効期間は5年間であり、資格登録者は5年ごとに資格登録更新の手続をする必要があります。

更新対象者には、資格登録更新実施案内及び申込書などを、後日郵送しますので、定められた期間内に手続を行ってください。

■更新対象者

平成21年度に北海道排水設備工事責任技術者試験に合格した方、または資格登録更新手続を行った方で、

資格登録期間は平成26年3月31日で満了する資格登録者

■受付期間

平成26年1月10日（金）～17日（金）
午前9時～正午、午後1時～午後3時

■更新方法

時30分
手続き修了後、更新用テキストを配布します。

■手数料

6,000円更新手数料（テキスト代込）及び資格認定証交付等手数料として

■問合先

洞爺湖町役場経済部上下水道課（☎0142-741300）

※申込場所については実施案内を参照してください。

「必ずチェック 最低賃金！使用者も 労働者も」

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者（臨時、パート、アルバイトなどを含む）に適用される北海道最低賃金（地域別）が次のとおり改定されました。

■最低賃金額

時間額 734円

■効力発生年月日

平成25年10月18日

心からおくやみ
申しあげます



故荒井達之助さん
■10月6日死去
■94歳 ■遺族は美意さん ■虻6区



故加藤貢さん
■10月5日死去
■80歳 ■遺族はアイ子さん ■虻3区



故高橋吉太郎さん
■10月5日死去
■95歳 ■遺族は斎藤まき子さん ■入1区



故柴谷貞子さん
■10月4日死去
■88歳 ■遺族は好憲さん ■富丘



故礪江幸大さん
■9月28日死去
■81歳 ■遺族は道介さん ■清水区



故森千栄子さん
■9月27日死去
■72歳 ■遺族は和昭さん ■入1区



故大畑陽子さん
■10月25日死去
■69歳 ■遺族は榮太郎さん ■洞第6



故皆川智恵子さん
■10月25日死去
■89歳 ■遺族は嘉徳さん ■虻5区



故柏倉幸市さん
■10月23日死去
■82歳 ■遺族はキミさん ■虻5区



故菅野勝巳さん
■10月15日死去
■83歳 ■遺族は富子さん ■入4区



故原田よ志のさん
■10月13日死去
■81歳 ■遺族は豊さん ■旭浦



故滝頭敏子さん
■10月7日死去
■94歳 ■遺族は省一さん ■成香

	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
12月	16日（月）13:30～／26日（木）13:30～	26日（木）14:30～	25日（水）18:30～	13日（金）18:30～

北海道労働局労働基準部賃金課最低賃金係（☎011・709・2311（内線3533））

伊達警察署から

☎22・0110

年末における犯罪及び交通事故の防止

安全で安心な年末を送り、希望に満ちた新年を迎えるため、次のことに気をつけて犯罪被害や交通事故に遭わないようにしましょう。

女性対象犯罪の被害防止

①夜間は、可能な限り、明るい道や人通りの多い道を通るようにしましょう。②夜間に、イヤホンで音楽を聴いたりスマートフォンを操作したりしながら歩かないようにしましょう。

特殊詐欺の被害防止

①「電話番号が変わった」という電話は詐欺です。②ATMで

医療費が戻るとは絶対にありません。③うまい話にはウラがあります。もうけ話に要注意。

④お金を要求する怪しい電話やメールが来たら、必ず家族が警察に相談しましょう。

スリップ等による交通事故の防止

①スリップ事故の原因となる急発進、急ブレーキなど、急のつく運転は危険です。②時間に余裕をもって、スピードダウンと車間距離の保持に努めましょう。

催し

おとなのかるた

交流大会

なつかしい百人一首（下の句かるた）を久しぶりに楽しんでみませんか？

■日時 平成26年1月19日



感謝状を手にする中谷玲三院長

洞爺温泉病院 日本赤十字から感謝状

洞爺温泉病院が、永年にわたって赤十字事業の推進に尽力されてきたことが認められ、感謝状が日本赤十字社から贈られました。

洞爺湖町賃借料情報

平成24年1月から12月までに締結（公告）された賃貸借における賃借料水準（10a当たり）は、以下のとおりとなっています。
平成25年12月1日

洞爺湖町農業委員会

1 田（水稻）

締結（公告）された地域名	平均額	最高額	最低額	データ数
洞爺湖町	13,100円	15,400円	9,300円	5

2 畑（普通畑）の部

締結（公告）された地域名	平均額	最高額	最低額	データ数
洞爺湖町	6,800円	9,800円	2,700円	35

3 畑（集約栽培）の部

締結（公告）された地域名	平均額	最高額	最低額	データ数
洞爺湖町	28,900円	33,700円	21,700円	5

4 畑（採草畑）の部

締結（公告）された地域名	平均額	最高額	最低額	データ数
洞爺湖町	1,800円	3,000円	1,100円	3

*1 データ数は、集計に用いた件数である。

*2 金額は、算出結果を四捨五入し100円単位としている。

■申込み場所

教育委員会社会教育課（☎74・3010・母と子の館 ☎76・2937・洞爺総合

■参加料

1チーム600円

■参加対象

町民の方で1チーム3人※チームが組めない場合相談に応じます。

■場所

日（日）9時30分～12時30分
赤川集会所

■問合せ

支所 ☎82・5111・温泉支所 ☎75・2281
青木（☎76・3589）

寄付

善意のご寄付ありがとうございます。

●町への寄付

▽佐藤明佳さん（三豊市）は20万円▽スナック扇は5万円
●社会福祉協議会
▽伊達遊技業組合は5万円

△寄付物品

▽大西信行さん（虻4区）▽西イネさん（かつこう台区）▽高橋信一さん（虻3区）▽甲野佑篤さん（入1区）▽山内えい子さん（入1区）▽吉田シヅ子さん（泉区）

お詫びと訂正

11月号の社会福祉協議会への寄付で、笠井憲子さんと掲載しましたが、笠井寛子さんの誤りでした。訂正してお詫びいたします。

自衛官募集

募集種目	資格	受付期間	試験期日
自衛隊 貸費学 生技術	大学の理学部、工学部の3・4年次又は大学院（専門職大学院を除く）修士課程在学（正規の修業年限を終る年の4月1日現在で26歳未満（大学院修士課程在学者は28歳未満）の者	平成25年12月1日～平成26年1月10日（締切日必着）	平成26年1月25日
問合せ 千050-0083 室蘭市東町2丁目21-12 石井ビル1階 防衛省自衛隊札幌地方協力本部 室蘭地域事務所 ☎0143（44）9533 役場総務課 ☎74-3000			

読書の家から



新刊案内

■あぶた読書の家

へ一 般▽山本周五郎長篇私
小説全集へ全26巻▽第4巻 小
説日本婦道記▽山本周五郎長篇
私小説全集へ全26巻▽第5巻
柳橋物語むかしも今も▽山本周
五郎長篇私小説全集へ全26巻▽
第6巻 栄花物語▽八重の桜
へ全4巻▽第3巻(山本むつみ)
▽第149回芥川賞受賞 爪と
目(藤野可織)▽第149回芥
川賞受賞 ホテルロイヤル(桜
木紫乃)▽へんな日本美術史
(山口晃)▽これで料理力アッ
プおかず大百科(NHK出版)
▽寄せ植えスタイリングブック

■みずうみ読書の家

へ一 般▽なぎさ(山本文緒)

今月の1冊



「子ども寄席
春・夏・秋・冬」
りゅうていえんじ
6代目柳亭燕路 作
ふたまたえいころう
二俣英五郎 絵

落語のおもしろさ、
楽しさが味わえ、落語
についてのわかりやす
い解説も付いている
「読む落語」の決定版！
9話づつ楽しいお話が
収録されています。



▽蛇行する(桜木柴乃)▽流星ひ
とつ(沢木耕太郎)▽戌辰繚乱
(天野純希)▽潮鳴り(葉室麟)▽
オレたちのバブル入行組、七つ
の会議(池井戸潤)▽利休にたず
ねよ(山本兼一)▽光(三浦しを
ん)▽無宿、未決、茶葉(佐伯泰
英)▽神様からひと言(萩原浩)
▽意外と知らない北の大地の不
思議を読み説く(本郷敏志)▽代
官山コールドケース(佐々木譲)
▽恋歌(朝日まかて)▽燃える闘
魂(稲盛和夫)▽海と月の迷路
(大沢在昌)▽正妻へ上・下(林
真理子)▽やまんば(市原悦子)
▽祈りの幕が下がる時(東野圭
吾)▽ロータリー文庫▽日本被
害地震総覧599〜2012
(宇佐美龍夫ほか)▽天文台日記
(石田五郎)▽縄文の力(平凡社)
▽親子で学ぶ科学図鑑、数学図
鑑(創元社)▽虫と遊ぶ12カ月
(奥山英治)

●開館時間

午前10時より午後4時20分まで
●12月休館日
12日・19日・23日・26日
(毎週木曜日・祝祭日休館)
あぶた読書の家 ☎ 76・2100
みずうみ読書の家 ☎ 75・4702

わたしのうた

俳句 【あぶた俳句会】 十一月定例会

霜解けや何か啄む鳥まばら
霜の朝暦一枚残るだけ
蒼天を掃き白樺の落葉かな
丸刈りに床屋の帰り懐手
表彰の八二十菊日和(注)
(注) 80歳以上で20本以上自分の歯がある人を表彰する制度が歯科医
師会にあり、表彰された作者が感謝を表現しました。

那須 伶子	三 瓶 修	菅 原 敏子	小笠原 勇	矢野 知子
-------	-------	--------	-------	-------

ピノキオ読み聞かせの会 絵本や紙芝居を読み聞かせ

11月5日、あぶた読書の家で、ピノキオ読み聞かせの
会による「読み聞かせ会」が行われました。
約40人の園児や小学校低学年の児童が集まり、大型絵
本や紙芝居などに見入っていました。
当日は、大型絵本「からすのパンやさん」、パネルシア
ター「ねずみくんのチョッキ」、語り「ダメといわれてひっ
こむな」、紙芝居「きつねとごんろうく」、絵本「まあちゃん
のながいかみ」、DVD「マダガスカル2」の6つの演目
が実施され、子どもたちは、同会の皆さんによる語りの
パフォーマンスを楽しみました。



読み聞かせに夢中になる園児たち



消防だより 119

洞爺湖消防団秋季 消防演習を実施

洞爺湖消防団（寺島 勉団長）では、10月23日（水）午後2時より、洞爺湖町役場において秋季消防演習を実施しました。

演習では、2階居室から出火したとの想定で、消防車と救急車が出動。消防職・団員による指揮命令が的確に伝達され、日頃の訓練の成果を十分に発揮した連携のとれた消火活動訓練となりました。団員らは、更なる技術の向上に努めることを確認しました。

式典では、来賓の方々から日頃の消防活動に対する慰労の言葉をいただき、無事に演習を終了することができました。



高齢者住宅の 防火査察を行う

洞爺湖支署及び洞爺湖消防団では、11月中旬、町内の独り暮らしの高齢者宅等を訪問し防火査察を実施しました。毎年寒さが一段と厳しくなる冬をまえに消防職員と女性団員が合同で、ストーブやガスコンロなどの火を使用する器具周りの点検を行っており、住宅用火災警報器の

設置確認も併せて実施しました。

西胆振消防組合ではホームページを開設しています

各種試験案内・講習会のお知らせ、住宅用火災警報器設置や

消火器点検内容、各種届出・申請様式（ホームページからダウンロードできます）などが掲載されています。

今後、利用者の利便性を考慮しながら内容を充実していきま

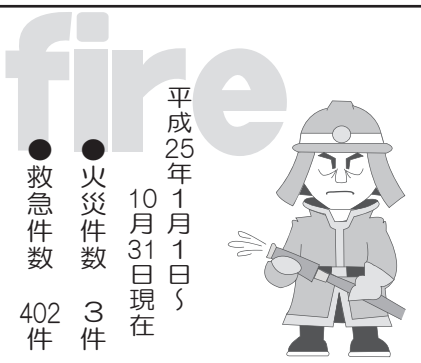
すので、ぜひ、ご活用ください。西胆振消防組合ホームページアドレス <http://www6.ocn.ne.jp/~nfdd119/index.html>

統一標語

「消すまでは

心の警報

ONのまま」



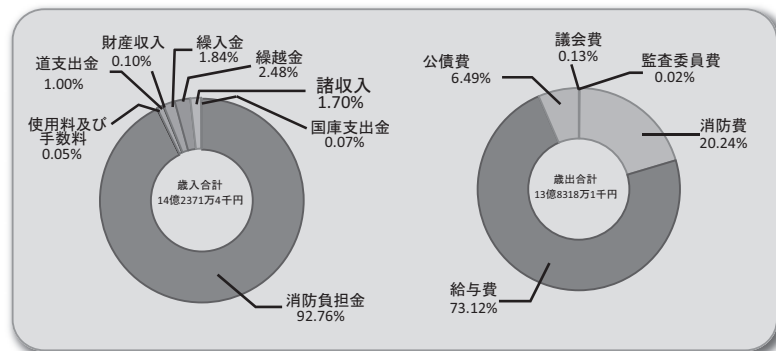
西胆振消防組合平成 24 年度決算概要

平成 24 年度西胆振消防組合決算概要をお知らせします。

歳入では、歳入グラフのとおり自主財源の消防負担金が最も大きく、構成 4 市町の規模（人口割、財政割）及び均等割により負担率が決められています。

歳出では、歳出グラフのとおり給与費が最も大きく、その他の歳出は主に消防本部、消防署（支署）の活動経費に充てられます。

問合せ 西胆振消防組合消防本部総務課 (☎21-5000)



単位：千円

【歳入】		1,423,714
1. 消防負担金		1,320,635
(内訳)	伊達市	661,925
	洞爺湖町	342,853
	豊浦町	172,610
	壮瞥町	143,247
2. 使用料及び手数料		698
3. 道支出金		14,305
4. 財産収入		1,358
5. 繰入金		26,144
6. 繰越金		35,381
7. 諸収入		24,211
8. 国庫支出金		982

単位：千円

【歳出】		1,383,181
1. 議会費		1,844
2. 監査委員費		234
3. 消防費		280,018
4. 給与費		1,011,325
5. 公債費		89,760

(株)北海道フットボールクラブと町が協定締結



相互の交流で スポーツ観光を推進

スポーツを通じた観光産業の活性化と相互交流などを目的に、洞爺湖町と(株)北海道フットボールクラブ(HFC、野々村芳和社長)が、11月12日洞爺湖町役場で協定を結びました。同クラブは、J2のコンサドーレ札幌の運営会社。

スポーツ観光推進に対して技術指導や技術提供を行い、北海道観光大使として、広く洞爺湖町のスポーツ観光の推進に協力する③両者は、今後具体的事業について協議し、スポーツ観光推進に向け協働し取り組んでいくなどです。

協定内容は①町は、スポーツ事業などに対し、町内施設の利用や人的応援などについて協力し、町内スポーツ観光推進に関するアドバイザーとしてHFCを受け入れる②HFCは、スポーツ観光推進に対して技術指導や技術提供を行い、北海道観光大使として、広く洞爺湖町のスポーツ観光の推進に協力する③両者は、今後具体的事業について協議し、スポーツ観光推進に向け協働し取り組んでいくなどです。

け入れてきていて、これを一層発展させようと今回の協定に結びつきました。

野々村社長は「北海道のサッカークラブが果たす社会的な役割を考えていきたい。海外キャンプや海外での試合中継で洞爺湖町をアピールすることも可能」と話し、リーグの開催時期の変更で「海外でなく国内でキャンプを張るチームが多くなれば、北海道、洞爺湖町に誘致することも現実味を帯びる」と洞爺湖町の今後の観光促進について言及しました。

早い復興を願う

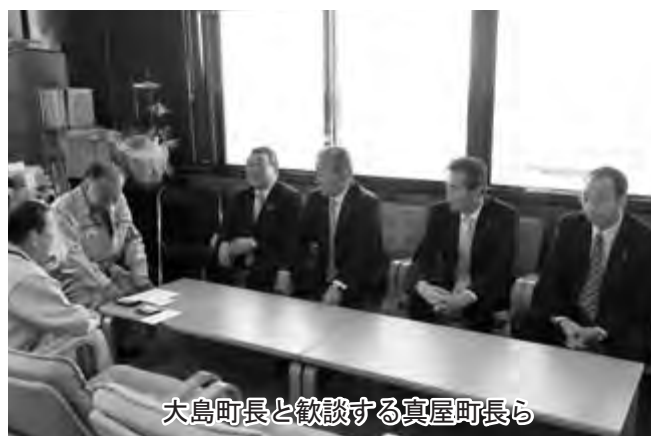
大島町に見舞金

10月の台風26号により甚大な被害を受けた東京都大島町(伊豆大島)を、11月14日洞爺湖、壮瞥両町の町長と町議会議長が訪れ、両町合わせて500万円の見舞金目録を届けました。

はその時のお礼と台風被害への見舞いとして、大島町への訪問と見舞金の贈呈を決定しました。

今回訪問したのは、洞爺湖町が、真屋敏春町長と千葉薫議長、壮瞥町は佐藤秀敏町長と松本勉議長。洞爺湖町が300万円、壮瞥町が200万円の見舞金目録をそれぞれ大島の川島理史町長に手渡しました。

2000年有珠山噴火の際、当時の大島町長が、洞爺湖、壮瞥の両町を訪問し、見舞金を届けていて、今回



大島町長と歓談する真屋町長ら

選挙管理委員会からのお知らせ

●洞爺湖町長選挙の期日が、次のとおり決まりました。

■選挙期日

平成26年4月13日

■告示日

平成26年4月8日

■住所要件

平成26年1月7日以前に転入をした者で、引き続き3月上居住している方

■年齢要件

平成6年4月14日以前に出生した方

●洞爺湖町長選挙に係る立候補予定者事前説明会を次のとおり開催します。

■月日

平成26年2月25日(火)

■時間

午前10時00分から

■場所

洞爺湖町役場防災研修ホール

■問合せ

選挙管理委員会 ☎74-3000



一般的な電気製品の節電ポイント



照明

- 不要な照明をできるだけ消しましょう。
- 照明のかさやカバーをこまめに掃除しましょう。



冷蔵庫

- 冷蔵庫の設定を控えめ（「弱」等）にしましょう。（食品の傷みにご注意ください。）

テレビ

- 画面の輝度を下げましょう。
- 必要な以外は消しましょう。



待機電力

- リモコンの電源ではなく本体の主電源を切り、長時間使わない機器はプラグをコンセントから抜きましょう。



温水便座

- 便座保温・温水の設定温度を下げ、不使用時はふたを閉めましょう。

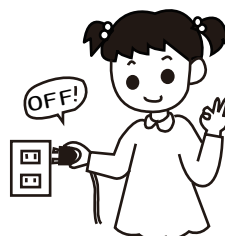


暖房機全般

- 室内の温度設定は 20℃。寒さを感じたら厚着をしましょう。
- 外出時、就寝時、人がいない部屋の暖房は無理のない範囲で控えましょう。

みんなで 今年の冬は節電アクション!!

■問合せ 環境課 ☎74 - 3006



■期 間 平成25年 12月9日(月) ~

平成26年 3月7日(金) 平日16時~21時

・12月30日(月)~1月3日(金)を除く

■節電目標 6%以上

◆各家庭では冬の19時に平均で、約1,000Wの電力を消費しており、照明、冷蔵庫、テレビで約4割以上を占めています。

◆事業所の皆さんへ……暖房、照明、空調、OA機器、冷凍冷蔵庫などの節電が非常に効果的なため、各事業所でもご協力をお願いします。

◆各公共施設でも、節電に取り組んでいます

★高齢者や乳幼児などがいる家庭などは、無理な節電はしないでください。

節電に ご協力を!

経 済産業省総合資源エネルギー調査会基本政策分科会の「電力需給検証小委員会」が、

11月1日2013年度冬季の電力需給対策を決定しました。

北海道の今年の冬の電力需給は、厳寒であった2010年度並みの厳寒となるリスクや直近の経済成長の伸び、企業や家庭における節電の定着など織り込んだ上で、電力安定供給に最低限必要な予備率3%以上を確保できる見通しです。

一方これから暖房需要のピークを迎える中で、他電力からの融通に制約があり、発電所一機のトラブル停止が予備率に与える影響が大きく、厳寒期の受給逼迫が住民の生命と安全を脅かす可能性がある北海道の特殊性から、電源脱落リスクへの対応が必要となります。

同小委員会では、冬季間6%の節電目標を設定し、協力を要請しています。計画停電を含む停電を回避するためにも改めて節電をお願いします。



健康福祉センターさわやか ☎76 - 4006

乳がん・子宮がん検診

をうけましょう！

がんは「こわい病気」だと思
ったことはありませんか？
今、日本では3人に1人が「が
ん」で命を失っています。

たった一個の細胞から発生す
るがん。それが、長い長い時間
をかけて成長していきます。

でも、早めに見つけて、早め
に治療すれば、がんは決してこ
わい病気ではありません。

今回は女性のための乳がん・
子宮がんのお話です。

乳がん



乳腺にできる悪性腫瘍です。

発症率が高いのは40歳以上です。
出産経験がない、初産年齢が30
歳以上、初経が11歳以下、家族
に乳がん患者がいる、肥満の人は
要注意です。とはいえ、女性
ホルモンががん細胞の成長を助
けるので、すべての女性に起こ
る危険性のある病気です。

代表的な症状は乳房の「しこ
り」です。しこりに気づいたら、
しこりが良性か悪性かを診断す
るために「乳腺外科」「乳腺
科」などの専門医を受診しまし
よう。

最も早期では自覚症状がない
ため、検診が早期発見の機会で
す。

す。乳がんは早期発見できれば
治癒率が高く、手術でも乳房を
残せる確率が高くなります。

子宮がん



子宮にできる悪性腫瘍です。
「子宮頸がん」と「子宮体
がん」の2種類あります。

子宮がんのほとんどが子宮頸
がんで、子宮の入り口にできる
ため、発見もしやすく、治療も
しやすいがんです。子宮がん検
診は通常、頸がんを発見するた
めに行われます。

頸がんの原因は、99%以上が
ヒトパピローマウイルス（HP
V）感染によるものです。

HPVに感染しても、ほとん
どの人は免疫力で自然に排除し、

女性のための 乳がん・子宮がん検診 のお知らせ

■日程・会場

- ①平成 26 年 1 月 23 日（木）
健康福祉センターさわやか
- ②平成 26 年 1 月 24 日（金）
洞爺ふれ愛センター

■検診対象

- 乳がん検診……40 歳以上の女性
- 子宮がん検診……20 歳以上の女性

■検診料金

洞爺湖町国民健康保険加入者・70 歳以上
の方・生活保護世帯の方は無料。それ以
外の方は有料（乳がん 2,000 円、子宮が
ん 1,500 円）

■申込み・問合せ先

平成 26 年 1 月 8 日（水）までに、電話（洞
爺地区は電話またはファックス）で健康
福祉センターさわやか（☎76 - 4006）ま
で申込みください。
※詳しくは回覧チラシをご覧ください。

★伊達赤十字病院（乳がん・子宮がん検診）、
石田内科胃腸科（子宮がん検診）では個別
検診を受けることができます。各医療機関
に問合せください。

がんの原因にはなりません。

しかし、ウイルスが排除でき
ずに感染が長期化（持続感染）
してしまうと、頸がんへ移行す
る危険があります。そうなる
と子宮摘出や命を落とすこともあ
ります。

検診では、がんになる前の段
階（前がん状態）で発見できま
す。そのため、子宮頸がんは20
〜30代の若い女性で急増中であ
るが、検診でほぼ100%予防で
きる唯一のがんと言えます。

がんは誰にでも起こりうる病
気です。

しっかりと備えておけば、決
してこわい病気ではありません。
誰のためでもない、未来の自分
のために。勇気を出して、検診
を受けましょう！



～ 第6期 洞爺湖有珠火山マイスターが誕生しました！～

11月2日に行われた「洞爺湖有珠火山マイスター認定審査」。今年は6名が合格し、洞爺湖有珠火山マイスターに認定されました。

「洞爺湖有珠火山マイスター制度」は、2008年にスタートした、地域の防災リーダーの育成を目的とした制度です。マイスターは洞爺湖や有珠山についての知識をもち、圏域の小中学校の防災学習、野外学習の講師、あるいは全国から研修等で訪れる団体の案内を行っています。

すでに認定されているマイスターは、職業も年齢もさまざま。20代から70代までが共に学びあい、情報交換しながらジオパークの魅力発信役としても活動しています。

認定審査では、ジオパーク内の指定地点で、ひとりずつガイドを行いました。有珠山の噴火現象や大地の成立ちについて正しく理解しているか、それをしっかりと自分の言葉で伝えることができるか等が問われました。

これで、現在認定されている洞爺湖有珠火山マイスターは合計29名となりました。



おめでとうございます！

2013年度合格の火山マイスター
写真前列左から

福島 豪さん (洞爺湖町)
 下道英明さん (洞爺湖町)
 高橋祐子さん (壮瞥町)
 川南 結さん (壮瞥町)
 鈴木龍夫さん (壮瞥町)
 ダグラス・ニュートンさん (壮瞥町)



芸術の秋

町内に文化の花開く

虻田地区、洞爺地区それぞれで、文化祭が開催され、芸術の秋を彩りました。

虻田地区で開かれた洞爺湖町総合文化祭（洞爺湖文化団体協議会へ越前谷邦夫会長）主

催しは、ステージと展示の2部門で開催。

10月26日、27日の両日には、あぶたふれ合いセンターでステージ部門発表会が行われ、満員の観客の前に、歌や踊りが披露されました。

一方展示部門は、11月2日～4日の3日間、母と子の館で開かれ、菊の展示をはじめ各種サークルなどの作品が多く並べられました。その他町民囲碁大会や虻田吹奏楽団の定期演奏会なども催されました。

洞爺地区でも、洞爺湖町民文化祭（とうや文化協会へ村上隆昭会長）主催の展示部門が、11月2日～4日の3日間洞爺湖総合文化センターで開催され、絵手紙、写真、書道など多くの作品が展覧されました。



町民文化祭—澄んだ歌声を披露したフラワーピーンズの皆さん

れました。

11月23日には、芸能発表会が同センターで開かれ、楽器演奏や合唱、踊りなどが披露されました。

当日協賛バザーとして行われた手打ち蕎麦の販売も好評で、会場となった和室において笑い顔が広がっていました。



総合文化祭—賑やかに踊る洞爺湖小唄保存会の皆さん

年に1度の特別展 洞爺村国際彫刻ビエンナーレ展開催

洞爺村国際彫刻ビエンナーレ特別展が、11月6日から30日の期間、洞爺湖芸術館で開催されました。旧洞爺村で平成5年に、小型彫刻国際公募展として同ビエンナーレが始まり、合併後の平成19年を最後に休止となりました。

平成21年からは、年に1度、個人や企業が購入した作品を借用して展示する特別展を実施しています。

今回は、日本をはじめエジプト、フィリピンなど9カ国の作家の作品17点を展示しました。

同展終了後の12月1日から来年の3月31日まで冬季閉館となります。



彫刻に見入る来館者

広 告

広 告

12月の健康・子育て・イベントカレンダー



日(曜)	行 事	時 間	場 所
11日(水)	保育所開放	10:00～11:30	入江保育所(☎76-4317)
12日(木)	JR駅前イルミネーション点灯式	18:00～	JR洞爺駅(商工会☎76-2311)
13日(金)	保育所開放	10:00～11:30	本町保育所(☎76-2673)
	洞爺地区健康相談	9:30～11:30	洞爺総合支所(☎82-5111)
17日(火)	げんきクラブ(虻田地区)	13:30～15:30	健康福祉センター(☎76-4006)
18日(水)	保育所開放	10:00～11:30	桜ヶ丘保育所(☎75-2088)
19日(木)	乳児健診	14:00～受付	健康福祉センター(☎76-4006)
20日(金)	親子ふれあい遊び	10:00～11:30	健康福祉センター(☎76-4006)
25日(水)	げんきクラブ(洞爺地区)	13:30～15:30	洞爺ふれ愛センター(☎82-5185)
1月9日(木)	1・6歳児・3歳児健診	12:45～	健康福祉センター(☎76-4006)
10日(金)	洞爺地区健康相談	9:30～11:30	洞爺総合支所(☎82-5111)
	保育所開放	10:00～11:30	本町保育所(☎76-2673)



洞爺湖町文化団体協議会創立50周年 中村美律子歌謡ショー

今年結成50年を迎えた洞爺湖町文化団体協議会(越前谷邦夫会長)が、結成記念として、11月17日、洞爺湖文化センターで中村美律子歌謡ショーを開催しました。

当日は、中高年を中心に、久しぶりに同センターの2階まで満席の大盛況となりました。

開催に先立ち32年間会長を務めている越前谷さんは、「振り返ると穏やかな日々ばかりでなく、風雪に耐える時もありました。会員やご来場いただいた皆さんを始め、多くの方のご支援、ご協力があったからこそ続けてこれました」と感謝の言葉を述べました。

こんにちは赤ちゃん

ご家族の深い愛情につつまれて誕生したプリンスのご紹介です。

ご家族は「早く大きくなーれ」と成長を楽しみにしていることでしょう。いろいろな可能性を秘めて、洞爺湖町に誕生した赤ちゃん。その純粋な瞳は何を見つめているのでしょうか？



以西 公亮くん

(こうすけ)

博さん・めぐみさん
9月19日生 洞第5



白井 絢登くん

(けんと)

憲宏さん・隆子さん
9月4日生 入1区

洞爺湖町成人式・成人のつどい

- 日 程 平成26年1月12日(日)
- 場 所 洞爺湖町役場防災研修ホール
- 内 容 14時～ 受付
14時30分～記念撮影
15時～ 式典「成人式」
15時30分～ 祝賀「成人のつどい」

■ 問合せ 教育委員会社会教育課(☎74-3010・担当佐々木)



虻田中野七頭舞を踊る会

代表 水戸亮介さん 会員 16 人



虻 田中野七頭舞を踊る会は、平成24年4月に発足した新しい団体です。
中野七頭舞は、岩手県岩泉町小本地区の中野集落に伝わる伝統芸能で、天保時代に創始され、「五穀豊穡」「家内安全」「大漁」を祈願する勇壮活発な舞です。

同会結成に至るきっかけは、平成20年に、虻田小の教員であった水戸亮介代表が、担任の5年生の学芸会の演目として披露したのが始まりです。翌年6年生になり運動会で披露。中学生になっても虻田神社例大祭で舞うなど、踊る機会も増えてくる中、七頭舞に魅了された生徒や保護者が中心となり正式結成へと進みました。結成後も、心の文化広場、虻田神社例大祭、町民文化祭などに参加して、踊りを通じて伝統芸能の魅力を町民に発信しています。

参加している高校生たちも、「歴史の繋がりをを感じる」と伝統の奥深さを意識し、一方「難しい動きに、みんなが合わせ一体化していく」楽しさや七頭舞のもつ勇ましさなど踊りそのものにも引きつけられています。現在練習は月2回、第2、第4土曜日の19時～21時まで、虻田小学校の体育館で行っています。興味関心を持った方は、同会の事務局（担当角田 ☎090-6266-4919）に連絡してください。

東奔西走

しばらくぶりの登場です。お知らせすることが多くて、東奔西走の出る幕がありませんでした。今年最後の広報になんとか間に合いました。

今年もほんとにあっという間の1年でした。まちの出来事を振り返ってみましたが、町民のみなさんはどんな印象でしょうか。

(H. O)

今月のワンショット



ホタテ販売に長蛇の列（町民感謝祭）

人口と世帯の動き 10月31日現在（先月比）

男	4,549 人 (+11)
女	5,270 人 (△2)
計	9,819 人 (+9)
世帯	5,158 世帯 (+4)